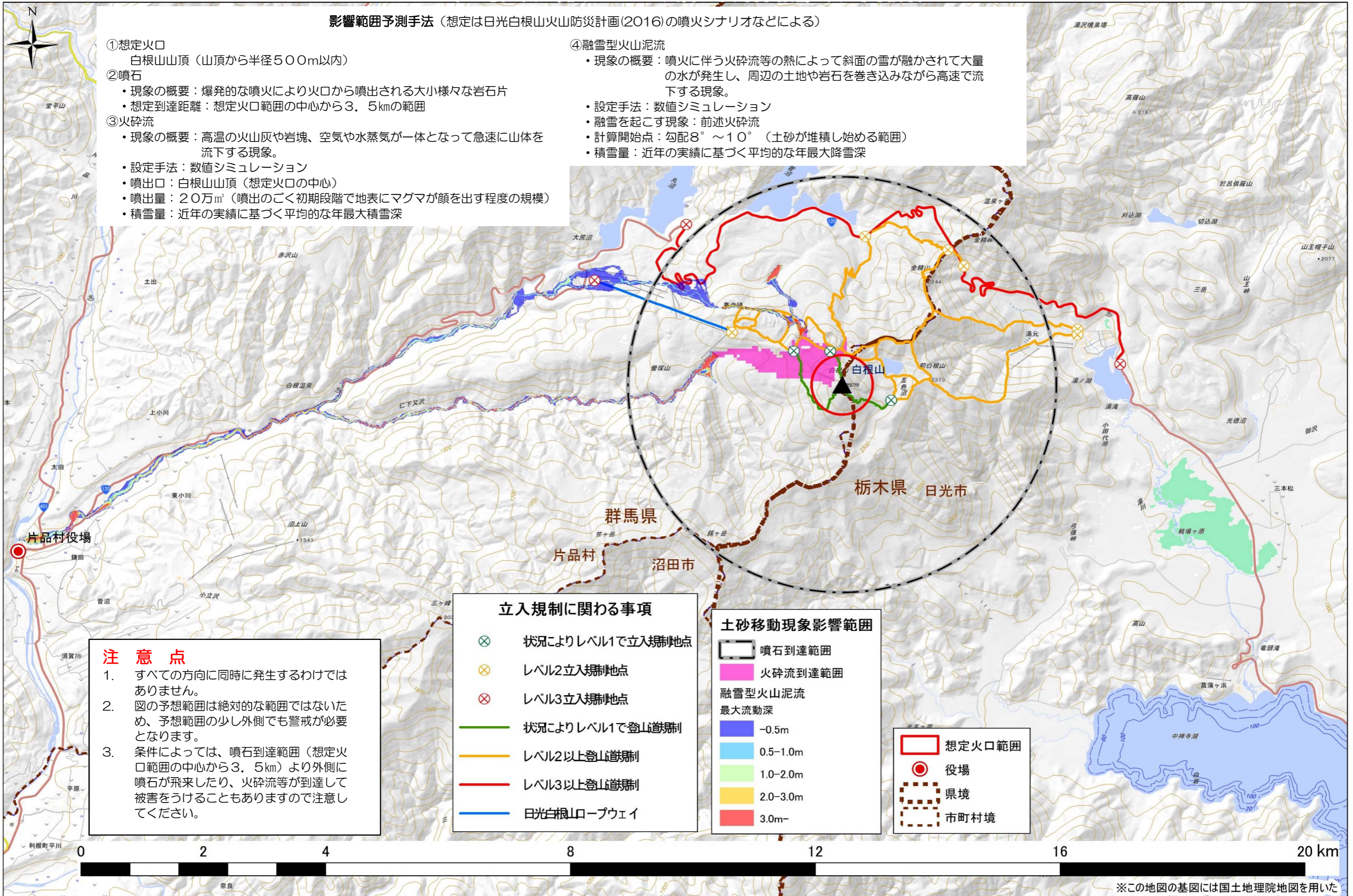


日光白根山火山噴火ハザードマップ(噴石・火砕流・融雪型火山泥流)

影響範囲予測手法 (想定は日光白根山火山防災計画(2016)の噴火シナリオなどによる)

- ①想定火口
白根山山頂 (山頂から半径500m以内)
- ②噴石
 - ・現象の概要: 爆発的な噴火により火口から噴出される大小様々な岩石片
 - ・想定到達距離: 想定火口範囲の中心から3.5kmの範囲
- ③火砕流
 - ・現象の概要: 高温の火山灰や岩塊、空気や水蒸気が一体となって急速に山体を流下する現象。
 - ・設定手法: 数値シミュレーション
 - ・噴出口: 白根山山頂 (想定火口の中心)
 - ・噴出量: 20万m³ (噴出のごく初期段階で地表にマグマが顔を出す程度の規模)
 - ・積雪量: 近年の実績に基づく平均的な年最大積雪深

- ④融雪型火山泥流
 - ・現象の概要: 噴火に伴う火砕流等の熱によって斜面の雪が融かされて大量の水が発生し、周辺の土地や岩石を巻き込みながら高速で流下する現象。
 - ・設定手法: 数値シミュレーション
 - ・融雪を起こす現象: 前述火砕流
 - ・計算開始点: 勾配8°~10° (土砂が堆積し始める範囲)
 - ・積雪量: 近年の実績に基づく平均的な年最大降雪深



注意点

1. すべての方向に同時に発生するわけではありません。
2. 図の予想範囲は絶対的な範囲ではないため、予想範囲の少し外側でも警戒が必要となります。
3. 条件によっては、噴石到達範囲 (想定火口範囲の中心から3.5km) より外側に噴石が飛来したり、火砕流等が到達して被害をうけることもありますので注意してください。

立入規制に関わる事項

- ⊗ 状況によりレベル1で立入規制地点
- ⊗ レベル2立入規制地点
- ⊗ レベル3立入規制地点
- 状況によりレベル1で登山道規制
- レベル2以上登山道規制
- レベル3以上登山道規制
- 日光白根山ロープウェイ

土砂移動現象影響範囲

- ▭ 噴石到達範囲
- ▭ 火砕流到達範囲
- 融雪型火山泥流
- 最大流動深
- -0.5m
- 0.5-1.0m
- 1.0-2.0m
- 2.0-3.0m
- 3.0m-

- ▭ 想定火口範囲
- 役場
- ▭ 県境
- ▭ 市町村境

※この地図の基図には国土地理院地図を用いた

作成日: 平成30年8月22日

日光白根山火山噴火ハザードマップ(噴石・降灰・降灰後の土石流)

影響範囲予測手法 (想定は日光白根山火山防災計画(2016)の噴火シナリオなどによる)

①想定火口

白根山山頂 (山頂から半径500m以内)

②噴石

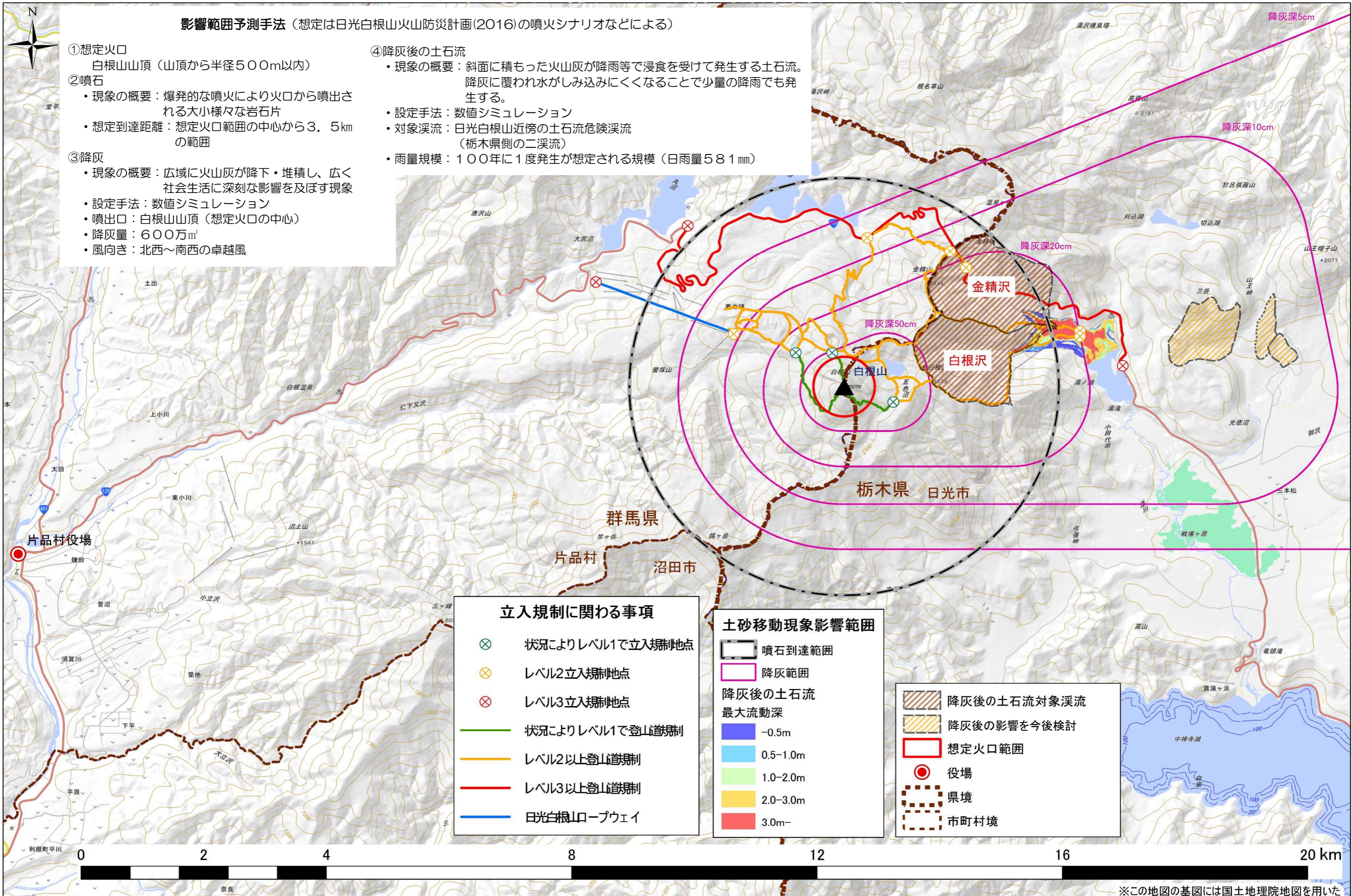
- 現象の概要: 爆発的な噴火により火口から噴出される大小様々な岩石片
- 想定到達距離: 想定火口範囲の中心から3.5kmの範囲

③降灰

- 現象の概要: 広域に火山灰が降下・堆積し、広く社会生活に深刻な影響を及ぼす現象
- 設定手法: 数値シミュレーション
- 噴出口: 白根山山頂 (想定火口の中心)
- 降灰量: 600万m³
- 風向き: 北西~南西の卓越風

④降灰後の土石流

- 現象の概要: 斜面に積もった火山灰が降雨等で浸食を受けて発生する土石流。降灰に覆われ水がしみ込みにくくなることで少量の降雨でも発生する。
- 設定手法: 数値シミュレーション
- 対象溪流: 日光白根山近傍の土石流危険溪流 (栃木県側の二溪流)
- 雨量規模: 100年に1度発生が想定される規模 (日雨量581mm)



立入規制に関わる事項

- ⊗ 状況によりレベル1で立入規制地点
- ⊗ レベル2立入規制地点
- ⊗ レベル3立入規制地点
- 状況によりレベル1で登山道規制
- レベル2以上登山道規制
- レベル3以上登山道規制
- 日光白根山ロープウェイ

土砂移動現象影響範囲

- ▭ 噴石到達範囲
- ▭ 降灰範囲
- 降灰後の土石流最大流動深
- -0.5m
- 0.5-1.0m
- 1.0-2.0m
- 2.0-3.0m
- 3.0m-

- ▨ 降灰後の土石流対象溪流
- ▨ 降灰後の影響を今後検討
- ▭ 想定火口範囲
- 役場
- ▭ 県境
- ▭ 市町村境

※この地図の基図には国土地理院地図を用いた

作成日: 平成30年8月22日